

令和2年度北海道高等学校体育連盟支部大会・全道大会の中止について

このことについて4月26日に全国高等学校体育連盟臨時理事会にて令和2年度の全国高等学校総合体育大会（インターハイ）（8月実施の30競技）が中止となることが決定いたしました。

この会議を受け、4月28日に北海道高等学校体育連盟理事会を開催し、北海道内の感染状況や教育活動の状況、部活動の状況を鑑み、慎重に検討した結果、令和2年度北海道高体連における主催大会を実施することは不可能と判断し、誠に残念ではありますが、支部大会及び全道大会を中止させていただきます。

3年生にとって最後となる大会を中止せざるを得ないことは、誠に残念でありませんが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う現在の状況を考えますと苦渋の決断をしなければならぬことをご理解いただくとともに、適切に対応くださいますようお願い申し上げます。

高体連支部、当番校、関係機関には突然の通知でご迷惑をおかけしますが、生徒への心のケアも含めてご指導いただきますようお願い申し上げます。

記

1 議決内容

本年5月に各支部において予定されていた支部大会及び6月に予定されていた全道大会を中止する。

2 議決理由

※現在、国内新型コロナウイルス感染者数が1万人を大きく超え、感染拡大の収束には相当な時間がかかると予測される。

- (1) 大会にかかわり、会場・競技中・移動中・宿泊先において、選手・監督・当番校関係者等への安全確保ができないこと。
- (2) 学校再開もままならず、部活動もできない中で大会が行われた場合練習不足による事故やケガについて否めないこと。
- (3) 大会期間中、事故やケガ、熱中症等が発生した場合、現在の病院の対応が不確定であること。
- (4) 大会開催地への感染拡大が懸念されること。

3 今後の対応等について

道高体連としては、北海道の状況を鑑み、上記理由の改善について収束が見えない中で代替大会について期待を持たせることは、3年生の進路にも大きな影響を及ぼすことから実施しない。

令和2年4月30日

北海道高等学校体育連盟会長
平野 雅 嗣
(北海道札幌白石高等学校長)